

場面緘黙（ばめんかんもく）は

- 医学的には自閉症などの発達障害とは異なります。
- なかには、発達障害などを合併している人もいます。

場面緘黙に関する詳しい情報は、
かんもくネット <https://kanmoku.org/> まで

かんもくネット

検索

このリーフレットは、青年期以降の人が自分の状態を周囲の人に伝える時に用いる資料です。

場面緘黙は小児期に発症することが多く、早期発見、早期支援が大切です。しかし、あまり知られておらず、適切な支援を受けられなかったケースが少なくありません。

成人後も場面緘黙の症状に苦しむ人や、症状が軽減された後も人との会話が苦手な人もいます。

ご理解とご配慮をお願い致します。

ばめんかんもく
場面緘黙を

知っていますか？

わざと話さないのではありません

話したくても
話すことが
できないのです